

みんなとともに笑顔いっぱい — 創立百周年 その先の未来へ みんなとともにスマイルミッション —



みんなとともに



今まで気づかなかったのですが、本校の「webページ」のブログをスマホで見ると、写真の間に余計な空白が入っていたようです。(パソコンやタブレットでは支障はありませんでした。) 設定を変えましたので、今年度は大丈夫だと思います。最近の「学校だより」は文字が多くなっていると自覚していますが、「webページ」と棲み分けをしていますので、ご了承ください。



「よい習慣」について話しています

前年度の「修了式」、今年度の「始業式」、4月の「全校集会」では、「習慣」について子どもたちに話をしました。

◇前年度の「修了式」での話

前年度「学校だより 第43号」に掲載済み。

◇今年度の「始業式」での話

2つめは、「よい習慣」をたくさん身につけてほしい、ということです。先生がいてもいなくても、親がいてもいなくても、自分の力で自分の人生を切り拓くことのできる人になってください。

そのために、まずは、「勉強の習慣」を身につけましょう。特に、「家での勉強の習慣」です。親に「勉強やったの」と言われる前に、「これとこれとこれをやったから、もう終わっているよ」と先に言えるようにしましょう。また、分からないところを分かるようにすることも大切です。先生や友だちにどんどん質問する習慣もいいですね。

これから1年間、先生方が「習慣」の話をするので、たくさん「よい習慣」を身につけてください。

◇4月の「全校集会」での話

(前略) 皆さんは、朝、歯を磨きますか。磨く前に、「よし、今日は、歯を磨くぞ」と強く思って磨きますか。そんなことはありませんよね。朝の生活の流れがあって、自然に歯を磨いていると思います。習慣になると「当たり前」になって、自然にそのことをしています。

さて、「家での勉強の習慣」です。「よし、今日は、勉強をするか」と強く思って勉強するのは、習慣までいってはいないですね。「いつ、どこで」勉強するかが決まっていて、自然に勉強しているようになって、はじめて「習慣」と言います。歯磨きと同じですね。

歯磨きをしないと何となく気持ちが悪くなるように、勉強しないと何となく変な感じがする、そこまでいって、「よい習慣」が身に付いたと言えます。(後略)

家でのお子さんの様子に変化はあったでしょうか。

今、校長の話は、くどいくらい「習慣」についての話をしています。

特に、「家庭での勉強の習慣」についてです。

もし、「えっ、どうしたんだ」というぐらい勉強をしている姿が見られたら、うれしい限りです。



今年度は、本校の教育目標「みんなとともに笑顔いっぴいな子どもの育成」に、副テーマとして「自分をみがき、成長し続ける子ども」を加えました。

自分の人生は自分で切り拓いていくもの。そのときに、「自分から学ぼうとする態度」は、「生き方の基本」になります。

ただ点数が上がればよい、というのではなく、生き方に結び付く「真の学力向上」を実現したいと考えています。



創立百周年の記念の「旗」ができました。中央には、本校の新キャラクター「ニコちゃん」とともに、「みんなとともに笑顔いっぱい」の文字があります。創立百周年記念事業実行委員会の事業の一つとして製作していただきました。先日の入学式でも掲げられ、新入学児童の出発の花を添えました。これから様々な場面でご覧いただけると思います。

